請

願

ります。

委員長

松井

西牟田 勲

青山ひろかず

田中幸太郎

### 行 徳 臨 海 部

6月定例会では、「東京外郭環状道路特別委員会」 と「行徳臨海部特別委員会」の2つの特別委員会 を設置し、委員と正副委員長を選出しました。

の特別委員会を設置

## 郭 路 状 道

松戸市

千葉県

各委員会で審査しました。 択、2件を不採択、5件を継 願10件が提出され、 **秘審査としました。** 議会は、このうち3件を採 6月定例会には、新たに請 (審議結果は左下表)

> のうち、5件を可決し、3件 を否決しました。 等の件が提出され、議会はこ 可決した意見書3件は、6 6月定例会には、意見書案

意 見 書

付しました。 月29日に関係行政庁等へ送 審議結果は左下表

## 国における平成28年度教育予 算拡充に関する意見書(要旨)

教育は日本の未来を担う子ども たちを心豊かに育てる使命を負う。

しかし、社会の変化とともに子 どもを取り巻く環境も変化し、教 育諸課題や安全確保等の課題が山 積している。また、東日本大震災、 原発事故からの復興はいまだ厳し い状況にあり、子どもの健全育成 を目指し豊かな教育を実現させる ためには、子どもの教育環境の整 備を一層進める必要がある。

よって、本市議会は国及び政府 に対し、以下の事項につき、平成 28年度に向け教育予算の充実を強 く求める。

- 1. 震災からの教育復興にかかわる 予算の拡充を十分に図ること
- 2. 少人数学級実現のための、公立 義務教育諸学校の教職員定数を改 善する計画の早期策定・実現
- 3. 保護者の教育費負担軽減のため の、義務教育教科書無償制度の堅持
- 4. 現在の経済状況を鑑み、就学援 助にかかわる予算のさらなる拡充
- 5. 子どもたちが地域で活動できる 総合型地域クラブの育成等、環境・ 条件の整備
- 6. 危険校舎、老朽校舎の改築や更 衣室、洋式トイレ設置等の公立学 校施設整備費の充実
- 7. 子どもの安全と充実した学習環 境を保障するための、基準財政需 要額の改善及び地方交付税交付金 の増額

# ○平成27年定例会開会予定日○

9月4日(金) 9月定例会

|12月定例会|11月27日 (金)

※上記は予定であり、事情により変更 される場合があります。

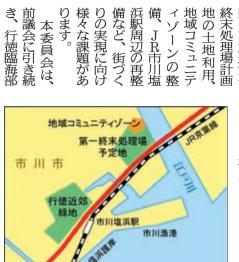
SHERR

四道6号

市川市

REER

(※IC,JCTはいずれも仮称)



行徳臨海部特別委員会

中村よしお

越川 雅史

德子

廣田

副委員長 増田 好秀

鈴木

西村

荒木 詩郎

雅斗

敦

浜護岸、 しては、

県の下水道第 

れます。 関する調査・検討を行うも が抱えるこうした問題に

が進められています。 の開通を目指し、現在20年 10・1㎞は、平成29年 外環道路の市川市 や緑の増加、防災性の交通問題の抜本的対 下水道幹線の収容等の縁の増加、防災性の向 現在工事29年度 査・検討を行います。 で構成され、 策も必要となります。 断や周辺の環境等への 役割を担う一方、 本委員会は11人の委員 外環道路に関する調 前議会に引き 地域の分 対

東京外郭環状道路特別委員会

**委員長** 松葉 副委員長 雅浩 佐藤ゆきのり 文人 ほそだ伸一 石原よしのり 小泉 鉄兵 宮本 均 松永 金子 貞作 湯浅 止子 竹内 清海 金子 正

議案等の審議結果一覧

		件名	各会派の賛否						審		
			創生	公	自由	日本	無所	民主・恵	清	維新の党・	議
			市	明	民文	共	属	連合・	風	党・花	結
			111	党	主党	産党	の会	社民	会	化の会	果
○市長	提出		711	兀	兀	兀	五	K	五	云	木
		市川市役所駐車場等の設置及び管理に関する条例の一部改正について	$\cap$	$\cap$	0	0	0	0	0		可 決
KEK		市川市税条例の一部改正について	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
	_	市川市入湯税条例及び市川市事業所税条例の一部改正について	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
	-	市川市介護保険条例の一部改正について	0	0	0	0	0	0	O	0	可決
		市川都市計画事業市川駅南口地区第一種市街地再開発事業の施行に関する条例の一部改正について	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
	8号	市川市立北方小学校屋内運動場新築工事請負契約について	0	0	0	0	0	0	0	0	可 決
	9号	建物明渡等請求事件に関する訴えの提起について	0	0	0	0	0	0	0	0	可 決
諮	問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(阿部和子氏)	0	0	0	0	0	0	0	0	可答申
	2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて (栃澤啓介氏)	0	0	0	0	0	0	0	0	可答申
○議員	提出										
発	議第1号	政務活動費等を使って切手を大量購入した議員各位に対して自発的かつ速やかなる説明を求める決議について	0	0	0	0	0	0	0	0	可 決
		政務活動費等により切手を大量に購入した議員の調査に関する決議について	0	0	0	0	0	0	0	0	可 決
	3号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について	0	0	0	0	0	0	0	0	可 決
	4号	国における平成 28 年度教育予算拡充に関する意見書の提出について	0	0	0	0	0	0	0	0	可 決
	5号	子宮頸がん予防ワクチンの副反応被害者に対する救済を求める意見書の提出について	0	0	0	0	0	0	0	0	可 決
		「戦争法案」の廃案を求める意見書の提出について	X	×	X	0	0	0	X	X	否 決
	-	沖縄の米軍辺野古基地建設工事の中止を求める意見書の提出について	X	X	X	0	0	0	X		否 決
		危険なオスプレイ配備計画の撤回を求める意見書の提出について	X	X	X	0	0	Δ	X	Δ	否 決
○請											
請願		国会審議中の「安全保障法制案」の慎重審議を求める請願	X	X	X	0	Δ	0	X	X	不採択
	-	3000 37 13 7 13 1 2 1 2 1 3 1 2 1 2 1 3 1 3 1 3 1 3	0	0	0	0	0	0	0	0	採 択
		「国における平成 28(2016)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願	0	0	0	0	0	0	0	0	採 択
		子宮頸がん予防ワクチンの副反応被害者に対する救済を国、県および市に対して求める請願(環境文教委員会付託)	0	0	0	0	0	0	0	0	採択
	27-7 号	戦争法案(平和安全法制整備法、国際平和支援法)の廃案を求める意見書の提出を求める請願	X	X	X	0	Δ	0	X	X	不採択

※出席した会派の議員全員が、賛成:○、反対:×、出席した会派の議員の一部が賛成・一部が反対:△ ※地方自治法第117条により、発議第1号については11名、発議第2号については1名の議員が議事に参与していません。

り

松石竹漬 井原内 浦 き

み清

努子海

※議員別の賛否は市川市議会のホームページに掲載しています。

佐か西石 つ牟原 藤ま田 ょ 義た し 竜 の 大勲り

秋湯増長越 本浅田友川 の止好正雅

子子秀徳史

桜廣清髙金 井田水坂子 雅徳み 貞 の

人子子進作

日 か中青ほ佐 いる一山だを い 共 幸 か

民 ろ伸き 主 の

松大宮浅西中久堀 葉場本野村村川越

浩諭均ち敦お志優

岩金松荒稲松田小鈴加 井子永木葉永中泉木藤 修詩健鉄幸文雅武 市 清 郎正巳郎二兵郎人斗央

(現員数 議員名簿 名

※○は会派代表者。

ょ

う

※市議会では会派制をとり議会活動を行っています。なお、所属議員3人以上の会派を、議会運営委員の選出などができる交渉会派としています。

— り

勉紀ず